


知の地域おこし連携事業  
最終報告会

和田佳津紗・宋多情





# 発表の流れ

- 1 現状と課題
- 2 目標
- 3 具体的な取り組み
- 4 成果
- 5 課題
- 6 展望



# 現 状

世界自然遺産

観光客の増加

エコツアーガイド

経済への波及効果

住用

住民との摩擦

コアゾーン

NPO法人ヤムラランド

自然・文化への悪影響

# 課題と目標

## 課題

集落歩き(観光メニュー)で、  
歴史や伝統などについて  
裏付けのある説明ができない。



## 最終目標

情報を整理し、  
観光客が楽しめる集落歩き  
ツアーを造成する



# 具体的な取り組み（成果）

1

文献収集、聞き書き、集落歩きなどによる地域の魅力発掘調査

2

集落歩きマップの作成

3

観光プログラムの作成、  
モニターツアーの実施



# ① 集落調査

事前調査

住用村誌「わきゃシマぬ歩み」  
大学の研究調査資料  
集落歩きツアーの資料 まとめ

聞きとり

資料を参考に、  
集落の物知りの方に  
通訳付きで聞きとり。

集落歩き

地図にスポットをメモしていく。  
歩きながらその都度質問したり  
話を聞いた場所に実際行ってみる。





# ① 集落調査

## 事前調査

### 作業

- 資料収集
- 基礎知識の理解
- 参考にする情報をピックアップ

### 成果

- 文献リストの作成



# ① 集落調査

## 参考資料

住用村誌編集委員会 2005

『わきゃシマぬあゆみ住用村の歴史と暮らし』第1集

対象範囲：住用全体

特徴：村史

使用方法：聞き取り前の事前調査に適している



# ① 集落調査

## 市ウツチユレキヤの心意気 肝ゾロイデ神社建立

### わきゃンマぬあゆみ 住用村の歴史と暮らし

#### 第 1 集

2005年11月  
住用村誌編集委員会

#### ホ 徳ヨツ子

はげ一新聞を毎度有難うございます。  
亡き主人孝司が10年も前から、「市は神高い所だから、神社を建立せねば」と口癖の様に話していましたが、とうとう3年前に松元局長さんが持ち山を寄贈して下さい、用稲区長さんが市出身者の名義を集めて多大の寄付金を募って下さったり、市田嘉喜雄さんがユンボやブルを貸して下さいしたお陰で、それはそれは見事な神社が出来上がりました。鳥居も2カ所にあり、神々しく立っています。これもひびえに部落民の汗のたまものだと思って崇めています。ほんとに立派な神社が出来上がりました。



出身者が田舎に帰れた時は、必ず手を合わせて部落民や自分自分の子孫のためにお祈り下さい。  
<2004年7月記>  
徳ヨツ子さん

昭和4年、瀬戸内町節子に生まれ育ち、市に嫁ぐ。お子さん5人、お孫さん10人。



市の氏守神社。宇砂木(スナキ)にある。村道脇の山のなだらかな斜面の小高い所に、朱色鮮やかな社と鳥居が立つ。



社の向かって右脇にある寄付者芳名板



社の内部



# ① 集落調査

鹿児島大学 2014

『平成25年度 地域の環境文化に依拠した世界自然遺産のあり方に関する調査検討業務 報告書』

対象範囲：西仲間

特徴：聞き取りのまとめ・マップ

使用方法：マップの参考

聞き取り調査においての項目確認





# ナーマ (西仲間) 集落マップ



ヤジ (リュウキュウアユ) を  
手でつかまえた

ヤジの産卵場  
産卵は12月

### ナカザラシ・ユリキジマ

海がない西仲間ではハマオレは  
ユリキジマで行われた。  
みんな一重一瓶を持って集まった。  
ユリキジマとは木が  
流れつくところの意味

大島船が最盛期を迎えた昭和50年代には  
町中から船を織る音が聞こえていた。  
織りながらみな唄を口ずさんだ。  
織り賃は子どもたちの学費となった。

平成25年度  
地域の環境文化に依拠した世界自然遺産  
のあり方に関する調査検討業務  
報告書

平成26年 3月

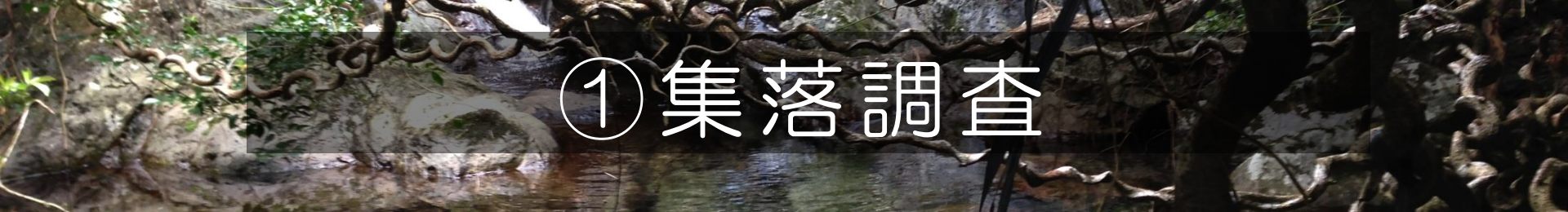
国立大学法人 鹿児島大学

子どもが飛び込んで遊んだ

悪網の捨て場  
満潮時はここまで潮があがる

悪網捨てのコース  
— 女組 — — 昭和45年以前  
— 男組 — —





# ① 集落調査

跡見学園女子大学民俗文化研究調査会 1977  
『民俗文化』第3号

対象範囲：見里

特徴：社会関係に焦点を当てている

使用方法：集落の成り立ちを理解するに適している

# ① 集落調査

ISSN 0386-6378

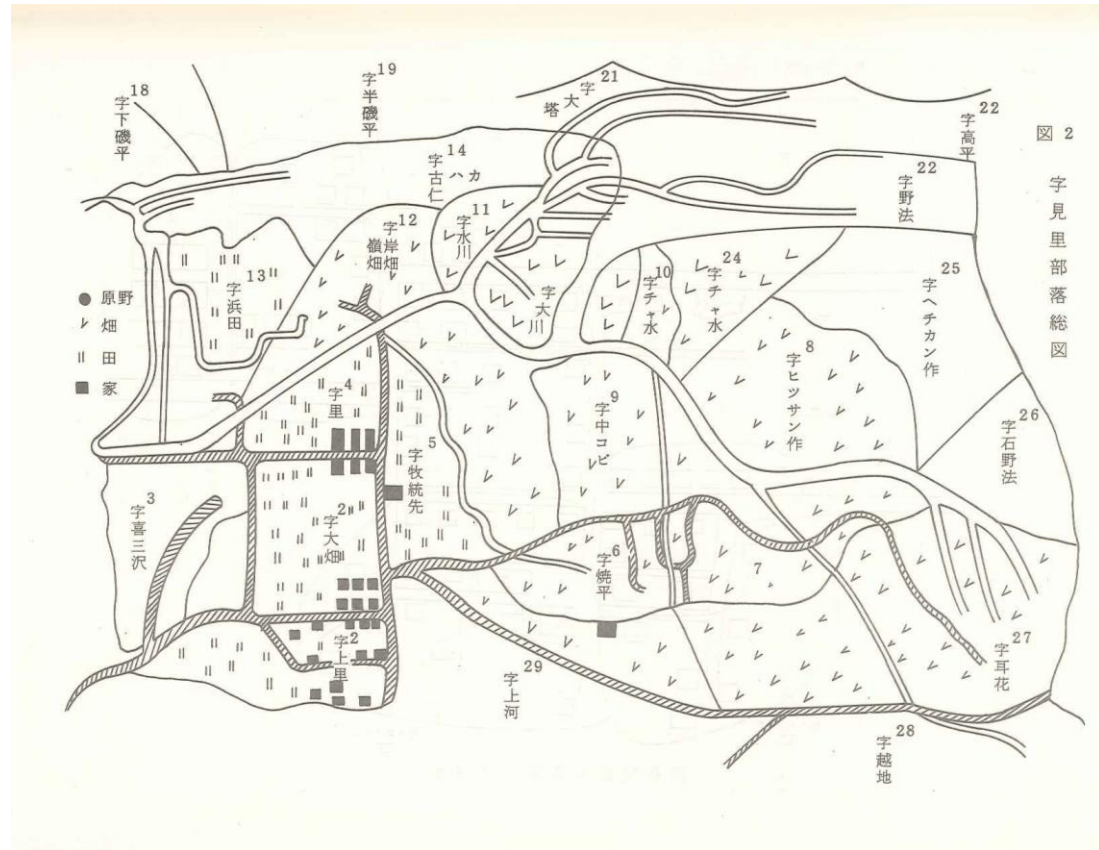
贈  
呈

## 民俗文化

—第3号—

跡見学園女子大学  
民俗文化研究調査会

S. 53年秋(1978)





# ① 集落調査

国際基督教大学 1976

『文化人類学調査実習報告書』第3輯

対象範囲：市

特徴：集落の空間におけるのシンボル  
年中行事に特化した資料

使用方法：他集落との比較・確認に使用



# ① 集落調査

## 文化人類学調査実習報告書

— 第 3 輯 —

1976年度  
1978年度

国際基督教大学

## 年 中 行 事

旧月	日	行事名称	レベ ル			墓参り	男	女	八月踊り
			家	親 族	村				
1	①	ワカミズクミ	○						
	④	オヤユヌウエー	○						
	△	(天皇陛下の祭り)			(○)				
	②	仕事初め	○				○		
	△	ニンチの祝い	○						
	△	(ヤーマワリ)			(○)				
	△	大工の神祭り	○				○		
	△	女の正月			○		○		
	△	ナヌカンジョーセ		○					
	①④	ナリモチ	○						
	①⑤	コンヨーガツ	○			○			
	②⑩	カムザライ	○						
	15	墓参り	○			○ ○			
	16	山の神祭り	○				○		
23	タビマツリ	○							
	初壬申			(○)					
2	1,15	墓参り	○			○ ○			
3	1	墓参り	○			○			
	3	女の節供	○				○		
	15	墓参り	○			○			
4	1,15	墓参り	○			○ ○			
	初寅	ムシカラシ、ハマオレ	○		○			○	
	初巳	ミアスピ	○						
	初午	ハツマネ	○						
5	1	墓参り	○						
	5	男の節供	○						
	15	墓参り	○			○			
	16	山の神祭り	○				○		
	23	タビマツリ	○			○			



# ① 集落調査

## 課題

### 1. 基礎知識について

網羅的な知識を身に着けるのは長い年月を要する  
⇒ 実地調査をしながらでないと理解が難しい

### 2. 文献との違い

集落ごとに文化の多様性や辿った歴史も異なる

### 3. 範囲の設定

データの収取には適切な範囲を決めることで質や効率を上げる必要がある

# ① 集落調査

聞き取り

作業

質問項目の  
作成

実際に集落を歩いて  
感じたこと、疑問  
をチェック

聞き取り調査

※学芸員・研究者との連携





# ① 集落調査

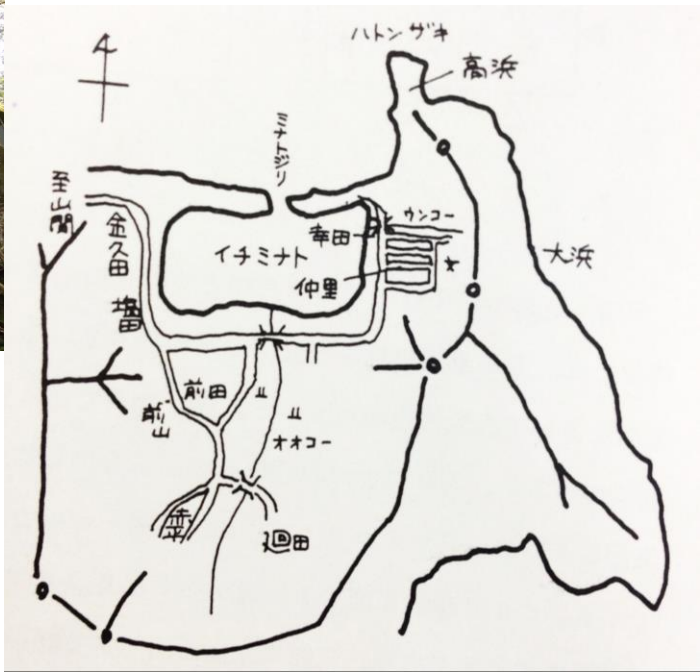
## 成果

1. 「よそもの」の視点から感じる魅力の発見
  2. 対象外の地域も把握する必要がある
- ⇒比較による調査集落の特徴や魅力の発見

## 課題

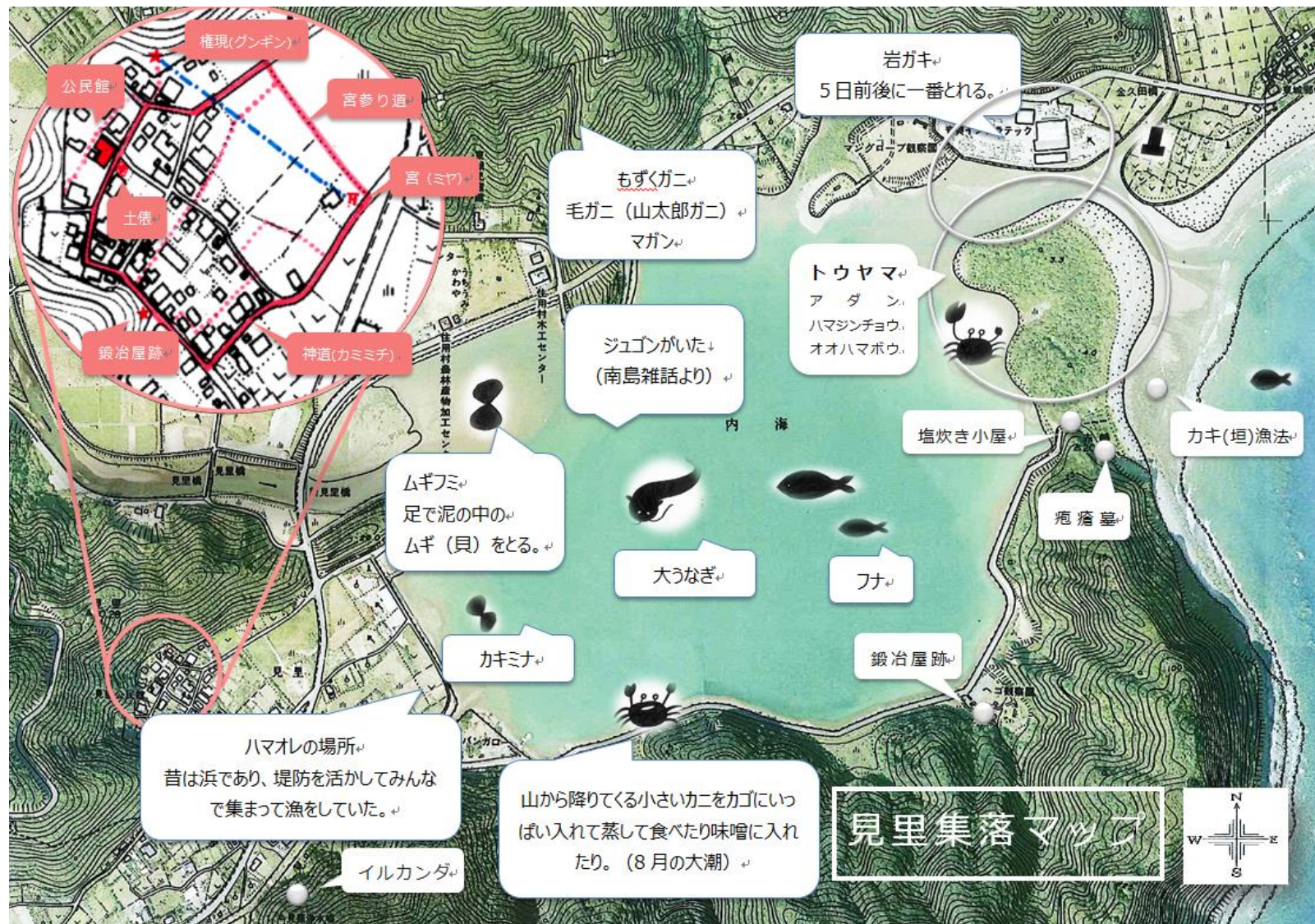
ヤムランド・青年団との連携  
参加者に負担をかけない  
イベント形式による声掛け

# ① 集落調査





# ② 集落マップの作成





# ② 集落マップの作成





# ② 集落マップの作成

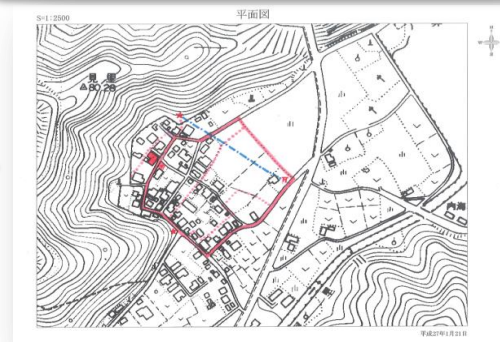
① 既存の調査資料収



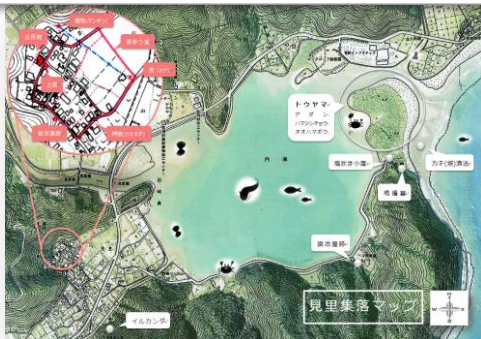
② 集落の地図入手



③ 集落歩き・聞き取りの  
情報を入れ込む



④ 集落のテーマや  
載せる情報をまとめる



⑤ 試用し、改善する



⑥ 最終的な  
デザインを決める

完成！



# ③ モニターツアーの実施

はじめまして、すみよう。  
ようこそ、はっぴー。

2/15(日)は  
家族で遊ぶ日

住用で遊ぼう！プロジェクト  
市集落でふらっとしよう。

# イチフラ

モニターバスツアー

主催  
奄美市・NPO 法人  
すみようヤムランド

いちしゅうらくある  
**市集落歩き**  
ふしぎな形の集落を、  
おもしろいガイドさんと歩く。  
サトウキビをしぼったり、  
黒糖のおかしを食べて  
古民家でゆっくりしよう。

さわら突き  
クルーズ  
無人島を舟で回って、  
伝統の技を達人から  
教えてもらおう。

クラフト  
体験  
サンゴ

## 狙い▼

まずは住用や市集落に遊びに  
来てもらいたい！  
市集落歩きとソーラ突き体験  
を実施したい！

## ターゲット▼

小学生くらいのお子さんがある  
名瀬在住の若い家族

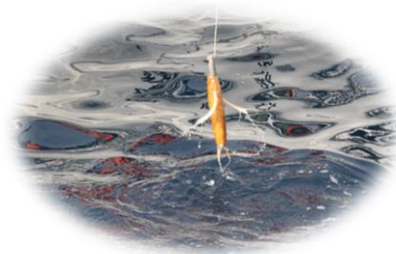
## 宣伝方法▼

名瀬の小学校へチラシ配布、  
新聞社、ラジオ出演、  
名瀬のお店でポスター掲示



# ③ モニターツアーの実施

12:30	中央公民館前出発
13:00	サン奄美前出発
13:30	市集落歩き
14:10	古民家体験
	さとうきびしぼり
	黒糖のおかしで休憩
15:00	選択体験(どちらか)
	① さわら突きクルーズ
	② クラフト体験
16:00	市集落出発
	サン奄美到着
	市役所前到着



値段	クルーズの場合	クラフトの場合
中学生以上	3000 円	1500 円
小学生	1500 円	1000 円
小学生未満	参加不可	無料





# ③ モニターツアーの実施

海から見る住用の山々の景色が絶景。

どんな所か行ってみたいと思った



面白いガイドさんが勉強になることを教えてくれた

不便なイメージから魅力あふれる集落だと感じるようになった。

色んな勉強になった。また来てみたい。





### ③ モニターツアーの実施

船で海へ出て行くツアーをもっと増やしてほしい。

船に「昔のソーラ突きの写真(白黒)があったら話が盛り上がるかも。

普段なかなかできないソーラ突きクルーズに興味があった。魚一匹でも見たかった！残念！

説明+奄美のシマ唄(三味線付き生うた)があったら面白いかも

先人の生活や知恵など知れる良い機会

奄美をもっと知りたかった。





### ③ モニターツアーの実施

大切なのは「出会い方」。  
文化の継承と発信が  
できるようなプログラムを、  
できる範囲で体験してもらう。

今後

ソーラ突き十さわら料理や古民家宿泊なども...  
あまみシマ博覧会の活用  
集落の担い手の意思を尊重する





# 課題

- ヤムラランドとしての活動の活性化  
「〇〇をやってみたい、〇〇を見せたい...」  
という声はあるが、イベントの企画・実施まで至っていない。
- 文化の保存と観光開発のすみわけ  
集落のリーダー達が独自にすすめている集落の調査は、今後も続けてほしい。  
観光開発は、それとは別な人材や作業や工夫が必要になる。



# 今 後

- 他の集落でも引き続き調査を進める
- 作成したマップで集落歩き(イベント)
- 鹿児島島大学生の研修誘致
- 空き古民家や公民館を、長期滞在向けの宿泊所に
- ヤムランド会員の案を実施まで進める  
(新しい体制となる今、提案を試してみる)







## 半年を終えて(和田)

- 奄美の文化は知れば知るほど奥が深い！  
(勉強が追いつかない)
- 住用、いいところだなあ。  
(みんなに知らせたい)
- 自分の思いと、相手の思い。  
(思い通りにいかないのが当たり前)
- ヨソモノの価値。  
(ヨソモノだからこそ見えるもの、言えること)
- たくさんの人にお世話になりました！  
(ありがたさまりよーた！)



## 半年を終えて(宋)

- 奄美が、住用がもっとすきになりました。
- 掛け替えのない人々に出会いました。
- 自分ができること、できないことを分かるようになりました。
- 素敵なパートナーと一緒に仕事ことができました。ありがとうございます。
- まだまだ未熟ですが、今後ちゃんとした社会人になるように頑張ります。